

## 集会案内

- 毎日曜日： 祈 禱 会 1:15pm - 1:45pm  
礼 拝 2:00pm - 3:20pm  
ブレイク 3:30pm - 3:50pm  
聖書研究 4:00pm - 4:50pm
- 毎月1回： 家庭集会 ラグナ・ウッズ又はアーバイン  
10:30am - 昼食
- 出張礼拝 JPシニア・ホームズ  
10:30am - 12:00pm
- 教会住所： c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637

- ★ 私達の礼拝は第1バプテスト教会グレース・ヒルズ教会堂内のチャペルで行なっています。
- ★ 子供たちのためのサンデー・スクールもあります。また、遊具等の設備も豊かに整っております。

## 地 図



ホームページ： [www.irvinihongokyokai.org](http://www.irvinihongokyokai.org)

 Irvine Nihongo Kyokai

連絡先： 榊原宣行 牧師 電話： (714)827-6244  
Eメール： [nobu@occc.org](mailto:nobu@occc.org)

杉村 宰 牧師 電話： (714)527-1456  
Eメール： [sugimura1950@gmail.com](mailto:sugimura1950@gmail.com)

◎ 石 叫 ■

「山本雪江」③

父は明石の病院にいて無事でした。別府の母にあの日の事を聞いても、「えっ、そんな事言った？」と言ったのですが、確かに私は聞いたのです。神様はいつも「だいじょうぶだよ」と言っていて励ますお方であることを経験させて頂きました。二〇〇一年、再婚して五年経った頃のことです。ある日、車で近くのミツワ・マーケットのパーキング場に入ろうとしていた時、反対側のパーキングから出ようとしている車に目がいきましました。そこには別れた主人にそっくりで、隣にアジア系の女性が乗っていて、とても幸せそうに話している二人が見えたのです。私は心の中で「神様、なぜ今こんな事を見せて下さるのですか？」と愚痴りました。でもその時、二人はとても幸せそうだったし、彼も幸せで良かったと思うので、その数日後、伯母から電話があり、「ユキ、誰が訪ねて来たと思う？」と尋ねてきました。そして「チャーリーよ、あなたに会ってどうしても話したくって連絡を取って欲しいと名刺をおいていったの」と言うのです。私の頭に浮かんだのは、「お金に困って、貸して欲しいのではないだろうか」ということでした。とにかく、連絡を取る前に私は祈りました。数日後、仕事の帰りに十五分だけならと、職場の近くのコーヒー・ショップで会う約束をし、その日を迎えました。彼は先に来ていました。そして、「実は息子が UCLA を卒業し、今は夫婦二人になつて教会に行き始め、先日、神様からの語りかけがあつて、どうしてもあなたに謝つて、許してもらいたい」と言うのです。私が彼に「私は一九八五年にイ工ス様を受け入れ、信じる人に変えられて、私の罪の全てを赦していただきました。当然、あなたのこととはとくに許していませんよ」と伝えました。彼は「二十一年間、肩に背負つて来た荷を下したようだ」と言ってくれました。私はこまですて下さる神様に感謝するばかりでした。私の人生を正しく導いて下さるのはイエス様だと確信させられたひと時でした。

まもなく、九州の別府で私たち夫婦の第二の人生が始まります。今後、どんな事があるか分かりませんが、「神はわたしたちの避けどころ、わたしたちの砦。苦難のとき、必ずそこにいますよ」(詩篇四六・2)という主の約束を信じて、主の素晴らしいご計画を見せて頂きたいと願っています(完)。

Rev. Sukasa Sugimura

### 「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集会と、シニアホームでの出張礼拝を開いております。

### 「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的な事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。